

ハイキングのエチケット

- *ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
- *山火事防止のためタバコに注意しましょう。
- *大切な自然です。植物の採集はつしみましょう。

- 大阪上本町駅から三本松駅まで約1時間
(樫原駅まで特急利用、樫原駅のりかえ)
- 京都駅から三本松駅まで約1時間25分
(大和八木駅まで特急利用、大和八木駅のりかえ)
- 近鉄名古屋駅から三本松駅まで約1時間45分
(伊勢中川駅まで特急利用、伊勢中川駅のりかえ)
- バス時刻のお問い合わせ
奈良交通お客様サービスセンター
☎(0742)20-3100

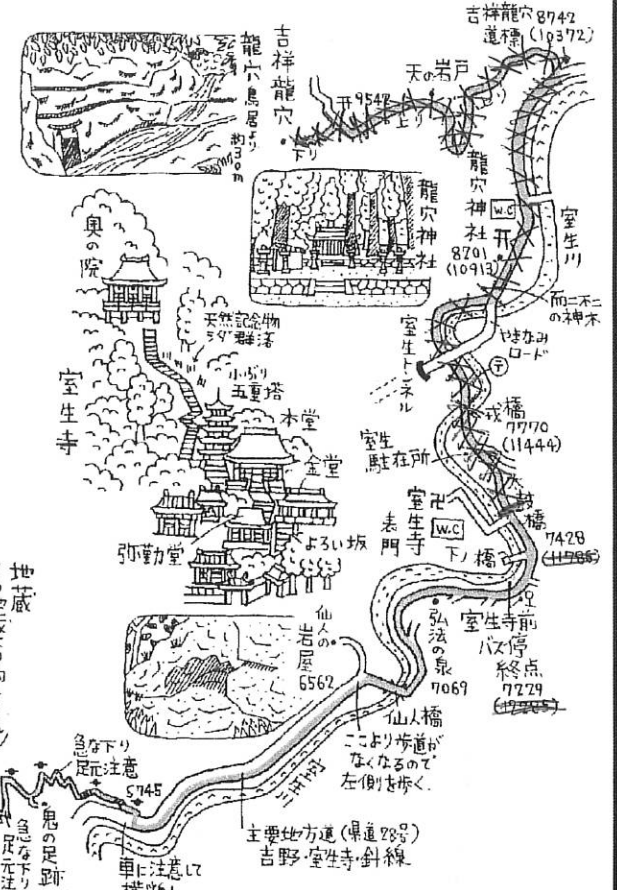


新たな特典など、さらに充実!
近鉄あみま倶楽部
会員募集中!
(年金費1,000円)
詳しくは、駅置きチラシをご覧ください。

コースのあらまし 往時の青越初瀬街道から室生寺への参道・大師の道を進む。三本松駅を降り国道165号を東へ。信号を右折し長瀬の集落内の小さな御堂(小室生寺)を左に見て進み、室生橋で宇陀川を渡る。滝谷川にかかる長瀬1号橋手前の細い分岐路を右にとり登りの山道へ。登りつめた辺りが花の郷滝谷花しょうぶ園の北東の端。その外周道路を右方向に辿り、左折すぐが正面入口。その前の道をゆるやかに上ると、ほどなく右手への分岐。紙敷の集落内を抜けて下り、広い道路を横断して再び登り。沿道の随所に丁石やお地蔵様があり往時の街道だったことを偲ばせる。やがて急坂を下り県道28号に合流。その歩道を南下し、仙人橋で室生川の清流を渡る。室生寺の門前町へ出る。さらに進んで室生龍穴神社前を過ぎ約550mで奥宮への分岐。800mほど上ると龍穴への降り口に鳥居が立つ。帰路は室生寺前バス停まで戻り室生口大野駅へ。

室生龍穴神社と奥宮 室生寺前の太鼓橋から、室生川沿いに約750mさかのぼったところにある室生龍穴神社は、雨や雲を支配する龍神を祭る。境内にある「而二不二(ににふに)の神木」は、幹回りが8m余りもある杉の古木。この神社の奥宮に、龍神が住むと言われる龍穴がある。その龍穴の手前、室生山の岩肌を滑るように流れる清流は、まさに龍がうねる姿を連想させる。

室生寺 真言宗室生寺派大本山。室生川北岸にそびえる室生山の南山麓から中腹にかけて、平安時代創建の金堂や五重塔、鎌倉時代の本堂(いずれも国宝)などの堂塔が建つ。五重塔は高さ約16mと小さいが、右段の下から見上げると優美な姿。金堂内の本尊・木造釈迦如来立像など諸仏も国宝指定。境内はシャクナゲの名所としても有名で、女人禁制であった高野山に対し、女性の参詣も許されていたため、「女人高野」の別名がある。要拝観料。



- コース内の施設等には有料の箇所があります。
- 地図内の数字は、起点からの実測距離(メートル)を表わしています。

●約12キロ [三本松駅～花の郷滝谷花しょうぶ園～大師の道～室生龍穴神社奥宮～室生寺前バス停]

花の郷滝谷から大師の道・室生コース

花の郷滝谷花しょうぶ園 約3万3000平方mの園内では、春はソメイヨシノや枝垂れ桜、芝桜、初夏にはテッセンやつるバラ、花ショウブや紫陽花と、季節の花々が美しく咲き誇る。とくに600種100万本が咲き競う花ショウブは、5月下旬から7月上旬まで楽しめるという。園内には東屋など休憩所も。要入園料。午前9時～午後6時
問合せは ☎ 0745(92)3187へ

このコース地図は2012年12月1日版に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ=近鉄 大阪イベント係
☎(06)6775-3566

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやクビ缶は、持ち帰りましょう

企画・発行=室生観光協会
制作・印刷=(株)アド近鉄
イラストマップ=宮野耕治
※このイラストマップの無断転写を禁ず。

